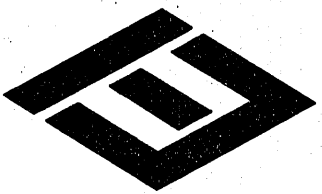


# 豊栄広報

## 町の由来と将来を表現

### 町章でできる

豊栄町と新潟日報社とが共催で募集した町章は、全国各地から七百二十八点もの作品が集まりました。人口三万五



千と県下一の町となった大豊栄を象徴する力作ばかりです。

商業美術家亀倉雄策氏に審査を依頼したところ、次のように三村豊さんの作品が入賞となりました。三村さんは現在中央公民館の主宰で商工会の専務理事を兼務し活躍しております。

### 生活にうるおいを

#### 豊栄バラ会誕生

「愛情」の花こぼれをもつバラの愛好者の集り「豊栄バラ会」が八月三十日に誕生しました。この会は「生活の中にバラの花」と「バラ」に関する知識や、育成技術を研究し、展示会、観賞会の開催、または正確な品種の苗木、純正な肥料、有効適切な薬品の紹介等の事業を行い、バラを通じて文化に寄与しようとする趣味の団体です。会長には郵便局長、駅長、

入賞 豊栄町葛塚 三村 豊秀逸 豊栄町前新田 八木 敏夫 山口県下関市 江島 昭雄 佳作 長岡市 小林 吾朗 富山県高岡市 筱井 一朗 仙台市 北島 五朗 静岡県大原局区 井山 万朗 岐阜県明智町 西尾 恒夫 豊栄町の町章はトヨカガの「トヨ」をヒン(菱)形に図案化したものです。

昔この地方一帯がヒン様におおわれた湖であったものを、人々の汗と努力で豊かな土地となったことを表徴しています。土地改良による整然たる農地と、道路網を整備され、交通の発達によって都市的形態となる町が端的に表現されています。



よろこびの三村さん

病院事務長、中央公民館長をはじめ、各業種の人たちも六十四名を数えています。バラ愛好者は誰でも入会できます。会費は年額三百円です。なお、バラ会役員次のおり副会長 八田健吉(下町) 会長 田上進(栄町) 副会長 木間教論(新発田 豊高)

十月一日から長浦地区の「大字」がなくなり、長浦地区の「大字」がなくなり、八月三日の町議会で議決された「大字を削除する条例」が三十一番地となっていました。

9 月 号  
第 21 号  
発行所  
新潟県北蒲原郡  
豊栄町中央公民館  
印刷所  
下越出版社  
新潟市寺町 電2234

九月号主要記事  
町章の発表  
農村振興協議会結成  
合併完成記念行事開く  
新井郷川排水機増設

審査評 入賞作はトヨの字を図案化したものですが、これは日本的な落着きと気品をもち、それでいてすっきりとした近代感覚もかね備えています。この二つがうまく消化された作品です。およそ記章というものはまんな幕に、チョウチンに、

農協や町役場、農家組合や四日クラブそれに青年や婦人が一緒に一つの組織の中で総合的な計画を立て、新しい農村をつくりあげたかどうかを判断しようという目的が広いので、九月三日に結成された豊栄地域農村振興協議会がそれを実現させるための機関です。昭和三十一年に「新農山漁村建設総合対策」というむずかしい要綱が閣議で決定されました。

## 新農村建設に一千万の大事業 各方面の注目をあびて

町ではこの要綱にもとずいて町長、農委、農協、土地改良区、農家組合、農研団、公民館、それに青年、婦人の各代表四十一名からなる協議会が結成され、基礎調査にのり出しました。この協議会でやる仕事は、まず指定された町の地域がどのような実態であるかを調査することからはじまります。この調査をもとずいて農村振興の総合的な五年計画をたてるが、今後の協議会の活動をまたねばなりません。新しい町造りの一つの方向として各方面から注目されています。

さては、帽章といろんなものに使われることを含め考えねばならないものですが、その点でも単純で気品と風格を備えた美しい作品です。

審査員 亀倉雄策氏(四四) 西蒲原郡吉田町出身、日本宣伝美術協協会中央委員、武蔵野美術大学教授

他、この町ではこれによって、農事有線放送の施設を設備したり、農事センターや青年研修所を設けたりして、いままでこの協議会が組織されなかった理由が、まず合併が未完成であったことが最大の原因ですが、長浦村が合併し財政再建計画も今年で終ることになるため、あらためてこの計画が大きくクローズアップされたわけですが、三十五年度から昭和三十五年度まで、昭

とすでに異知事から子供指定を受けましたが、まだ調査の段階であつた、とんが結婚が、今後の協議会の活動をまたねばなりません。新しい町造りの一つの方向として各方面から注目されています。

がなくなり、十月一日から大字もなくなり、八月三日の町議会が議決された「大字を削除する条例」が三十一番地となっていました。